

## 5.障害についての支援を受けたい

### (1)障害年金

病気などで重度の障害が残った65歳未満の方に支給される制度です。がんで人工肛門造設や喉頭摘出術を受けた方はもちろんですが、日常生活に制限を受ける状態になったがん患者さんも受けることができます。障害基礎年金は、障害の程度によって1級と2級に分かれており、障害厚生年金などは1～3級まであります。なお、障害等級は、身体障害者手帳などとは基準が違い、手続きも別に行う必要があります。



#### 覚えておくこと

- ・はじめて病院にかかった日(初診日)が重要になりますので、必ず書き留めておきましょう。
- ・基準や手続きが複雑な制度になっていますので、通院・入院している医療機関のソーシャルワーカーへご相談ください。

📞 問合せ先 各市町村の国民年金担当窓口 ➡ P82  
各共済組合窓口、お近くの年金事務所 ➡ P84

### (2)障害手当金(厚生年金)、障害一時金(共済年金)

障害手当金は厚生年金、障害一時金は共済年金の加入者が対象です。どちらも、3級より障害が軽い場合に、一度だけ支給されるものです。まずは通院・入院している医療機関のソーシャルワーカーへご相談ください。📞 問合せ先 各共済組合窓口、お近くの年金事務所 ➡ P84




---



---



---



---

### (3)身体障害者手帳

身体障害者手帳を持つことにより、以下にある様々な福祉サービスが受けられます。

がんで人工肛門造設や喉頭摘出術を受けた方はもちろんですが、日常生活に制限を受ける状態になったがん患者さんも利用できることがあります。

手帳は障害の種類や程度などによって1～6級に区分され、等級によって受けられる福祉サービスの内容が異なります。



#### 覚えておくこと

- ・所定の診断書は、都道府県知事に指定された医師のみ作成できます。
- ・まずは通院・入院している医療機関の主治医、またはソーシャルワーカーへご相談ください。
- ・申請してから結果がわかるまで2～3ヵ月かかります。

📞 問合せ先 各市町村の障害福祉担当窓口 ➡ P82

#### ■福祉サービスの内容

- ・日常生活用具の給付(人工肛門・人工膀胱などの補装具、喉頭摘出者に対する電動人工喉頭機やファクシミリなど)
- ・税金の控除・減免
- ・公共交通機関運賃の割引

#### ■重度心身障害者医療費等助成の内容

医療保険に加入しているおおむね身体障害者手帳1・2級の方については、医療費の自己負担限度額分の後日手続きによる払い戻しがあります(本人及び世帯員の所得によって該当しない場合があります)。

#### コチラもCheck!

- ➡ P112 「年金などからの支給」
- ➡ P113 「身体障害者手帳」

